

(仮称) プラザノース整備事業審査講評 別紙

PFI 事業者等選定委員会委員長  
宮本和明

(仮称) プラザノース整備事業に係る  
PFI 事業者等選定委員会をふりかえって (意見)

(仮称) プラザノースは、コミュニティ、図書館、ホール、区役所及び特色として芸術創造・ユーモアを有する多様な複合施設であり、その規模も大きいことから、その施設の整備及び維持管理の審査には膨大な労力を要した。今回は極めて熱心な専門家が委員にいたことから、その膨大な審査を、事務局との協力の下に、十分に精査し議論を尽くして行うことが出来た。

しかし今回のような審査が出来ることは、今回の委員人数やスケジュールではむしろ希とすることが出来る。今後の案件においては、その施設規模や特殊性等を十分に判断し、各委員が適正な負担で、また客観性をより強化した審査が出来るように、委員会の委員構成やスケジュールを考慮する必要があると考える。